

生徒の実態 (中学)

2019/12/5

中高一貫の生徒会も四年目を迎え、国際理解探求の学習を、「委員会」という異学年の生徒が集う集団で探究する学習も4回目となる。

1年目は、各委員会が考えるテーマにそって調べ、模造紙にまとめ、掲示した。

2年目は、テーマを「SDGs」の各ゴールに着目し、執行部中心にリーダーズ研修後、サブテーマを決めて調べ、模造紙にまとめ、全校でプレゼンを行った。

3年目の振り返りの中で、1、2年生から「先輩たちから教えていただくSDGsがよくわからなかった。」という声が上がった。また、3年生からは「伝え方として、ICTを使ってプレゼンをしたい」という願いが上がった。

4年目の今年は、上記の実態と生徒の願いを踏まえ、

①1、2年生は「SDGs」の学習を、イングリッシュキャンプで位置づけ、カードゲームを通して概要を学ぶ。その上で、3年生と協働して活動を深める。

②3年生は夏休み前の合同委員会を皮切りに「SDGs」と「ICTを活用した効果的なプレゼン技法」の学習を行う。総合学習の授業時に行うこととした。

③12/5 (木) 午後～ユネスコスクールである文化学園長野中学・高等学校におけるESD・SDGsを軸にした国際理解教育指導の充実を図るため、その意義と実践的指導の在り方について 研究することを目的とし、国際理解教育校内授業研究を行う。

本時までの実態

- 8/2 (金) ○イングリッシュキャンプにて、1・2年生が、JICA 長野竹内岳講師より、開発途上国の実情や日本との関係、国際協力の必要性等を交え、信州と世界の繋がりをSDGsの視点を通しての講話を聴いた。
- 9/6 (金) ○長野県に、本年度6月に設立された「Nagano SDGs Project」にSDGs行動宣言を提出。
- 10/17 (木) ○パラグアイ報告会。



パラグアイの基本情報

パラグアイの地理的位置

パラグアイ	日本
首都	375万4千人
面積	406,750km ²
人口	約700万人
言語	スペイン語
通貨	ペソ

1533年にポルトガルの探検隊により発見され、スペイン人による植民地化が行われた。19世紀前半にブラジルの領土として併合された。パラグアイは、ヨーロッパ列国による植民地化を免れた唯一の南米国である。

「世界で唯一の象と鳥のデザインが異なる国」

- 1997年 - 象と鳥のデザインが異なる国として認定された。
- 2016年 - 象と鳥のデザインが異なる国として認定された。
- 2017年 - 象と鳥のデザインが異なる国として認定された。
- 2018年 - 象と鳥のデザインが異なる国として認定された。
- 2019年 - 象と鳥のデザインが異なる国として認定された。
- 2020年 - 象と鳥のデザインが異なる国として認定された。

パラグアイにおける買物社会

パラグアイの買物文化

パラグアイの買物文化は、その歴史と文化を反映している。買物には、伝統的な市場やモダンなショッピングセンターがある。

パラグアイの買物文化は、その歴史と文化を反映している。買物には、伝統的な市場やモダンなショッピングセンターがある。

ストラムにひびくバイオリン

ゴベを音楽に響かせるバイオリン・オーケストラ

パラグアイのストラムは、その独特の音とリズムで知られている。バイオリン・オーケストラは、その音を響かせるために重要な役割を果たしている。

パラグアイのストラムは、その独特の音とリズムで知られている。バイオリン・オーケストラは、その音を響かせるために重要な役割を果たしている。

<エキスパート資料>

[生徒の実態] ワークシートより

①パラグアイを知っていたか

Yes . . . 38% (長田先生が行った所) No . . . 62% (名前だけ)

②報告会で感じたこと

- ・パラグアイについてもっと知りたくなった。(中1)
 - ・どっちの国が良くて、または悪いというわけではないので、両国の大事な部分を混ぜ合わせるのはいかがでしょうか。(中1)
 - ・働くことについて考え方が違うことに驚いた。(中2)
 - ・地球の反対側同志なのに抱えている問題が同じことに驚いた。世界全体で考えないと！と思った。(中3)
 - ・正直つながりが薄いので今後僕らがどうすべきか考える必要がある。(中3)
 - ・日本を大切にしてくださる人々がいるということを知ると、その人々と対等な関係を築きたいと心から思う。どうやって？(中2)
 - ・なんとなく、パラグアイと日本は似ている？(中1)
 - ・パラグアイに行ってみたいと思った。現地へ行って見えるものがあると思った。(中2)
 - ・パラグアイの人は親日的なのに、私たちは正直あまり知らない国で、私たちが何かしなくちゃと思う。
 - ・日本もパラグアイも大変だ！(中1)
 - ・パラグアイの日系の方が作った「かりんとう」は、まんま日本！(中1)
 - ・パラグアイを全く知らないまま13年間も過ぎてしまった・・・(中1)
 - ・日系人の理想と違う「日本」がなんだか悲しい。(中1)
- 「もっと詳しく知りたくなった。」

4. **11/21 (木)** ○リーダーズ研修。(SDGs 達成のために生徒会として何ができるか)「南米パラグアイにはどんな課題がある？」JICA 海外教師研修で行ったインタビュー結果と資料を読んでパラグアイの課題について SDGs と結び付ける。(中2・3)

[生徒の実態] ワークシートより

- ・SDGs 1 地域格差がある。
- ・SDGs 4 質の高い教育。
- ・SDGs 4 家庭の事情で学校を卒業できない子供が 40%。
- ・SDGs 11 町のインフラ整備。
- ・SDGs 12 スラムのゴミ問題。
- ・SDGs 17 日系社会への援助不足。

○「日本の自分たちのように幸せに暮らせていないこと」

パラグアイの基本情報

首都の様子



地方の様子



5. 11/30 (土曜講座) ○『誰一人取り残さない文中生徒会』講演会及び座談会

- ・他人の良さに気付く。自分の良さに気付く。
- ・生きる上で何を大切にしているのかを考える。
- ・自分の意見と他の人の意見を調整しながら物事を決めていく過程を体験する。
- ・価値観を共有した仲間と協働し、委員会での行動・活動に結び付けていく。



[生徒の実態] ワークシートより： 本時でわかったこと・疑問に思ったこと

<執行部>

- ・「違いは違いで間違いではない」・・・心に残った。「言葉の壁は壁じゃない」が心に突き刺さりました。
- ・『権利の舟』の話し合いで、人それぞれ色々な考え方があると改めて感じた。
- ・『権利の舟』ではみんな、環境問題などを解決するために何が出来るかを真剣に考えていて、こういう議論はとても大切だと思った。
- ・「自分」について、まず自分が一番の理解者でありたいと思う。
- ・お二人の講演を聞いて、人を受け入れ認め合うことが大切であり、差別・偏見は、世界が見直すべき課題であると思った。「誰一人取り残さない社会」を目指すために、認め合い、違いを受け入れることが大事だと改めて感じた。
- ・人とのかかわりの中で、関係性が崩れてしまうことは必ずあるが、お互いに認め合うことが大切である。

<評議委員会>

- ・私にも、まだできることがたくさんあることが分かった。
- ・人それぞれ感じ方、考え方が違うので、それを認め合うことが大切。
- ・3年の先輩方の対応の仕方、まとめ方がとても上手で、大変お手本になりました。来年は、先輩方のようにできるようにしたいと思います。
- ・自分自身を知り、多くの人とコミュニケーションをとる。決して相手を否定するのではなく、理解し受け入れることが大切。
- ・外見や発言だけでその人のことを分かったと思わない。偏見を持たない。自分も以前偏見を持ったことがあるため、その子と、もっと話をしようと思う。
- ・SDGsについてもって学びたい。
- ・「権利の舟」「四つの角」で学んだ価値観を今後に生かしたい。

<放送委員会>

- ・私にとって、どれもとても必要な権利で、権利を捨てるという選択にとっても悩んだ。各委員会で考えた「私たちが行動できること」も、どれも素晴らしいものだと思う。
- ・人間は、食料やきれいな空気などがないと生きていけない事を改めて知ることができた。「挑戦」をしないと何も始まらないということ。それが大切だと僕は思いました。
- ・自分にとって賛成・反対の両方の意見があったが、それを認め合い、互いに歩み寄り、妥協案を見つけることが大切なのではと感じた。
- ・自分がある権利を捨てたときに、実際に起こりうるであろうことを考えられて良かった。多様性を認め合える文化学園だからこういうディスカッションができるのだと思った。様々な価値観や考え方を尊重することが大事だと思う。

[各委員会の実態]：私たちが選んだ大切な権利 TOP3 を行動化

<生徒達が選んだ権利上位項目>

- ・ 愛し愛される権利
- ・ 毎日十分な食べ物と水を得る権利
- ・ きれいな空気を吸う権利
- ・ いじめられたり、命令・服従されない権利
- ・ 違いを認められる権利
- ・ 正直な意見を言い、それを聞いてもらえる権利
- ・ 自由にできるお金を持つ権利

A きれいな空気を吸う権利

B 自由にできるお金をもつ権利

C 皆と違う所を認められる権利

D いじめられたり、命令・服従されない権利

E 毎日、十分な食べ物と水を得る権利

F 遊べる（休養）時間をもつ権利

G スマホを持つ権利

H 旅行して休暇を楽しむ権利

I 正直な意見を言いそれを聞いてもらう権利

J 周囲の人から親切にしてもらえる権利

K 自分の過ちを許してもらう権利

L お店で好きな商品を選べる権利

M 愛し、愛される権利

N 私だけの部屋をもつ権利